

# 柏原市横断歩道橋個別施設計画

【柏原市】

## 目 次

1. 対象施設
2. 計画期間
3. 対策の優先順位の考え方
4. 個別施設の状態等
5. 対策内容と実施時期
6. 対策費用
7. 老朽化対策における基本方針
8. 新技術等の活用方針

## 1. 対象施設

柏原市における横断歩道橋 7 橋を対象とする。

橋梁名	路線名	橋長	幅員	架設年次
河内国分駅東口歩道橋	本町 2 号線	199.0m	4.4m	昭和 57 年
国分駅前歩道橋 A	本町 2 号線	17.9m	1.9m	昭和 57 年
国分駅前歩道橋 B	本町 2 号線	21.5m	1.9m	昭和 57 年
国分駅前歩道橋 C	本町 2 号線	5.1m	1.9m	昭和 57 年
柏原駅西口歩道橋	上市大正線	78.2m	4.1m	平成 20 年
高井田駅歩道橋	高井田 9 号線	36.2m	3.5m	昭和 60 年
安堂駅歩道橋	安堂畑線	71m	3.5m	平成 11 年

## 2. 計画期間

当該個別施設計画の計画期間は、10 年とする

## 3. 対策の優先順位の考え方

点検結果の損傷度（橋単位と部材単位で損傷度を出し、損傷度が高い単位を採用する。）、施工可能時期の調整、第三者被害への影響度等を考慮し、優先順位を決定します。

## 4. 個別施設の状態等

判定区分 I	判定区分 II	判定区分 III	判定区分 IV	計
0 橋	5 橋	2 橋	0 橋	7 橋

※平成 30 年度に点検実施、次回点検は令和 5 年度予定

## 5. 対策内容と実施時期

優先順位	橋梁名	路線名	点検結果	措置内容	措置実施時期
1	高井田駅歩道橋	高井田9号線	Ⅲ	塗装塗替え工	2022年
2	河内国分駅歩道橋	本町2号線	Ⅲ	塗装塗替え工 薄層舗装工	2020年
3	国分駅前歩道橋A	本町2号線	Ⅱ	塗装塗替え工	2023年
	国分駅前歩道橋B	本町2号線	Ⅱ	塗装塗替え工	2023年
	国分駅前歩道橋C	本町2号線	Ⅱ	塗装塗替え工	2023年
4	安堂駅歩道橋	安堂畑線	Ⅱ	塗装塗替え工	2026年
5	柏原駅西口歩道橋	上市大正線	Ⅱ	伸縮装置取替工 塗装塗替え工	2028年

※ 優先順位については、原則損傷度が高いものを優先している。しかし、損傷度では高井田駅歩道橋（第2位）が高いが、JR ホーム上に橋脚があるため工事時期の調整が必要となり、JR 管理の線路反対側の歩道橋も同様であることから、工事等を行うなら同時期に施工するか調整する必要が出てくるため、施工可能時期が未定となるので、河内国分駅歩道橋を施工可能時期や第三者被害の危険性を考慮し第1位としている。

国分駅前歩道橋は国道165上に位置しているため、損傷度はⅡであるが優先順位は第3位としている。

市道と交差している2橋については、柏原駅西口歩道橋は現時点では損傷度はⅡであり安堂駅歩道橋（第4位）と変わらないが、経過年数を考慮して第5位としている。

## 6. 対策費用

計画期間	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
概算費用	10,000千円	30,000千円	10,000千円	20,000千円	10,000千円
計画期間	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年
概算費用	20,000千円	10,000千円	20,000千円	0千円	0千円

## 7. 老朽化対策における基本方針

2028 年までに管理する 7 橋について、点検・監視を行い従来の対症療法的な修繕から予防的な修繕へと転換を図り、施設の長寿命化を行うとともに計画的な修繕により費用の縮減と平準化を図る。

## 8. 新技術等の活用方針

2028 年までに管理する 7 橋のうち数橋程度について、修繕や点検等に係る新技術の活用の検討を行うとともに、約 1 割程度の歩道橋で費用の縮減及び事業の効率化が見込まれる新技術等を活用することを目標とする。